



# 指導班だより

今回は、6月21日（木）に村田町立村田第一中学校で行われた「小・中学校5年経験者研修（授業教科研修）」で授業提供いただいた3年生道徳の授業を紹介いたします。みやぎ防災教育副読本「未来への絆」を用いて「学び合い活動に深まりをもたせた授業展開」をポイントに授業づくりを行い、中心内容項目1－（2）「強い意志」に迫る実践です。

村田町立村田第一中学校 3年 道徳「私たちの使命」 中心内容項目1－(2) 新項目A(4)

事例のポイント→防災副読本の活用と学び合い活動

- ①じっくり書く時間の確保とできるだけ多くの生徒の発表
- ②意図的指名で友達の発表に対する意見→共感・深化
- ③座席表を活用した意図的指名と評価の累積

授業を支えるもの

- 日常的な生徒への丁寧なかわりによる信頼関係
- ICT機器の活用

## <本時の指導案概要>

<ねらい> 目標を実現するために希望と勇気をもって実行するとともに困難に屈しないで粘り強く最後まで着実にやり抜こうとする強い意志と態度を育てる。

学習過程

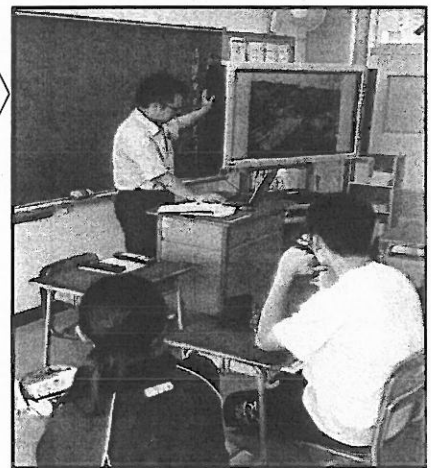
段階	学習活動と主な発問 ・予想される生徒の反応	形態	指導上の留意点 評価(方法)
導入 10分	1 昨年度に行った東日本大震災に関連する資料を用いた授業を振り返る。	一斉	○昨年度の資料や生徒記述を紹介し、昨年度の授業を振り返る。
	2 東日本大震災による沿岸部の被害を確認する。	一斉	○スライドを用いて気仙沼市の場所、被災状況について簡単に説明する。 ○震災翌日の12日に卒業式を行う予定だったこと、同級生3名が命を失ったことなどを確認し、その中で卒業式が行われたことを確認する。
展開 35分	3 資料を配布し、黙読する。	個別	○内容を簡単に確認した後、黙読させる。 ○震災後に代表生徒がいろいろな思いを込めて書いた文章であることを確認する。
	4 「天を恨まず、運命に耐え」という言葉に込めた思いについて考え、話し合う。 「天を恨まず、運命に耐え」という言葉には、どんな思いが込められているでしょうか。 ・同級生を失ったことは悲しいが前を向いて生きていかなければならない。 ・失った命のためにも自分たちがしっかり生きていかなければならない。 ・運命を受け入れるしかない。 (追質問) ○○さんの発表に、何か意見や質問はありませんか。	ペア 一斉	○ワークシートの記述欄①に記述させる。 ○じっくり時間をかけて書かせるようにする。 ○机間指導をして、キーワードとなる表現や語句に赤ペンで下線を引き、座席表にチェックを入れる。 ○ペアで考えを発表し合う。その際、詳しく聞きたいことや疑問に思ったことを質問させる。 ○意図的指名で発表させ、共感できる考えや参考になった考えをメモにとらせる。 ○他の生徒の考えを聞いて、あらためて感じたこと、疑問に感じたことなどがなければ質問する。
	5 実際の映像を見る。	一斉	被災した卒業生の思いを想像しながら、困難に負けずに進もうとする生徒の心情を考えようとしている。(ワークシート) ○黙って見るように声掛けする。
終結 5分	6 今日の授業を通して感じたことをワークシートに書く。 今日の授業を通して感じたことや考えたことを書いてみよう。 ・代表生徒の強い決意を感じた。 ・自分ならこんな風にはできるだろうか。 ・自分たちもしっかり感謝の気持ちを忘れずに生活していきたい。	個人 一斉	○ワークシートの記述欄②に記述させる。 ○じっくり時間を取り書かせる。 ○意図的指名で発表させる。 生命の尊さや家族・友人の大切さを感じるとともに、自分の今後の生活をより良いものにしていこうとしている。(ワークシート)
	7 教師の説話を聞く。	一斉	○村田と他の地域における被害の違いや、宮城で育つ者として、高い防災意識を持つとともに、復興へ関心を持って生活することの大切さを話す。

評価の観点

答辞の内容や主人公の姿から、困難に負けずに、強い意志を持って生活しようとするものの大切さについて真剣に考えようとしている。(ワークシート、観察)

## <授業の実際・生徒の様子>

<導入> ICT機器で昨年度の授業の資料や生徒記述を紹介し振り返る。



<展開> 意図的指名で発表させ、共感した部分をメモし、最後に発表。

## <5年研参観者の感想(抜粋)>

- ・しっとり落ち着いた授業でねらい通り生徒たちが「個」でしっかりと考えまとめ発表する時間が確保されていた。
- ・生徒の感想が「努力していきたい」「～すべきだと思った」というように自分に置き換えた感想が見られていた。
- ・いかに「自分(生徒自身)」が我が事として価値項目の内容を引き寄せられるかがポイントの一つだと思う。
- ・日頃の実践の中で相手の考えをもとに自分の考えを深める素地がしっかりできていることに感心した。